



## 本作品に寄せられる全米絶賛の声

- 歴代の『アンナ・カレニナ』で、最高の出来生え。監督の高貴で、壮麗な野心が溢れた作品。—NEW YORK POST—
- 堂々とした中に繊細な気配りが行き届いている。抱きしめたくなるほどの切なさが身をつらぬく一本。—LOS ANGELES TIMES—
- 原作の良さが生きた素晴らしい作品。—DAILY NEWS—
- バーナード・ローズ監督の知的で繊細な演出。D.オカダ(撮影監督)の印象的なロシアの壮大な風景。美しいチャイコフスキーの名曲が効果的なサー・ゲオルグ・ショルティの音楽。最高級の製作人に感動!!—HOLLYWOOD REPORTER—
- 心を奪われたゴージャスなソフィー・マルソーの美しさ。アカデミー受賞作『ブレイブハート』に続く傑作!—ELLE—
- 衝撃のラストシーン。情熱的で壮麗な演出。新たな命を吹き込まれた『アンナ・カレニナ』の誕生だ!—MARIE CLAIRE—

信じた愛を求め  
信じた愛をつらぬく  
世紀を越えて語り継がれる  
永遠のラブ・ストーリー。



『不滅の恋 ベートーヴェン』バーナード・ローズ監督作品

# アンナ・カレニナ

Anna Karenina

ソフィー・マルソーが情熱的なアンナを熱演。壮大なスケールで贈る一大叙情詩の完成!

「神様、わたくしのすべてをお許しください!」。一途に愛を追いかけた女性の、最期の叫びが胸を打つ、ロシアの文豪トルストイの長編小説「アンナ・カレニナ」。ロマノフ王朝時代の貴族社会を舞台に、世間から冷たい視線を浴びながらも「一瞬の愛」に命を賭け、せつなく美しく散ってゆくアンナ・カレニナの「悲恋」を描いた永遠のラブロマンスが、現代に甦った。

7度目の映画化にあたる本作で、ヒロイン/アンナを演じるのは、95年度アカデミー賞 5部門受賞作『ブレイブハート』(メル・ギブソン共演)のソフィー・マルソー。かつてはグレタ・ガルボやビビアン・リーら名女優が演じたロシアの名花に、新たな命を吹き込んでいる。

豪華スタッフ&キャストが結集!『不滅の恋 ベートーヴェン』のバーナード・ローズ監督が挑んだ最高傑作!!

アンナと宿命的な恋に堕ちる軍人ウロンスキーに扮するのは、『ゴールデンアイ』(95)の演技派ショーン・ビーン。情熱的な「愛」を注ぐ余り、やがて自らの運命も大きく変わっていく様を好演する。

脚本・監督を担当するのは、ゲイリー・オールドマンとイザベラ・ロッセリーニ共演の『不滅の恋 ベートーヴェン』(94)で脚光を浴びた実力派監督バーナード・ローズ。製作を『ブレイブハート』(95)のブルース・デイビー、衣装デザイナーを『オテロ』(87)と『ハムレット』(90)でアカデミー賞にノミネートされたマウリツィオ・ミノレッティ、そして音楽を世界の大指揮者/故サー・ゲオルグ・ショルティがそれぞれ担当。豪華スタッフが、かつてないほど壮大な叙情詩を誕生させた。

巨匠ショルティの名演奏。永遠の音楽家チャイコフスキーの名曲がここに蘇る!

『アンナ・カレニナ』のテーマ音楽は、昨年故人となった巨匠指揮者サー・ゲオルグ・ショルティとローズ監督によって、チャイコフスキー最後の交響曲「悲愴」が選ばれた。ショルティが心から崇拜するその曲は、チャイコフスキーが死の数日前に初演した、著名なフィルハーモニック・ホールで録音された。ショルティ自ら指揮をとったサント・ペテルブルク・フィルハーモニー(旧レニングラード・フィルハーモニー)オーケストラの豊饒な響きは、美しい映像とともに人々の心に深く染み入るに違いない。

全編ロシアロケの壮大なる映像美—風格漂うロシアの首都サント・ペテルブルク—

ビュートル大帝が「西洋の窓」というコンセプトで作上げたロシアの首都サント・ペテルブルク。ロマノフ王朝の中心地であり、文化と惨殺の歴史を紡いできたこの街に佇む数々の歴史的な名所で、撮影は敢行された。マリンスキー宮殿の内部がモスクワのレストランの撮影に使われ、マレイ劇場がサントペテルブルクのオペラ・ハウスとして登場する。他にもロシア美術館、エルターージュ美術館、また、エカテリーナ大帝の夏宮の見事な黄金の舞踏場がコルンスキーの家の内部として使われ、本物の芸術美が映画全編に盛り込まれ、当時の華やかな貴族社会を再現し、映画を一層味わい深いものになっている。



 ■カミングスーン・ティービー■  
 日本初の映画情報専門チャンネル遂に登場!  
 4月1日よりディレク・ティービーにて放送開始。

提供: L'Oréal 萩島商事(株) / ギャガヒューマックス共同配給 / Market Research by GAGA MONITORS 1000 / <http://www.gaga.co.jp/>  <http://vbs.co.jp/vbs/> 

## 4月G.W.ロードショー!

★特別鑑賞券発売中! (一般 ¥1600 / 鑑賞券 ¥3000)

JR有楽町駅前日比谷口・有楽町ビル内  
**有楽町 スバル 座**  
 03(3212)2826  
 TOHO Theatre Link <http://toho-group.co.jp/>